

令和 3 年 3 月 29 日

会報誌 原稿案

日本防災士会会員の活動状況調査 概要報告

地区防災計画推進委員会

1. アンケートの概要

地区防災計画推進委員会では、地区防災計画キャンペーン 3 年目の企画として、会員の活動状況調査についてアンケート調査を実施いたしました。期間は令和 2 年 12 月 1 日～令和 3 年 1 月末とし、実施の案内は会報 1 1 月号、1 月号及びホームページ、また事務局からの理事、支部長の皆様へ紹介しました。

その結果、アンケートは 23 項目と質問数が多かったにも関わらず、回答数は 901 件（回答率 10.0%、会員数 8,998 2021 年 1 月末）となりました。回答いただきました会員の皆様には厚く御礼申し上げます。この度は、従来の質問票の郵送による調査方法から、クエスタントのツールを使用したインターネットによる方法に変更し、経費と回収、集計の時間を大幅に削減できました。なお、回答デバイスは PC (55.2%)、スマホ (42.0%)、タブレット (2.8%)、その他 (0.1%) でした。

2. 回答者の属性

(1) 年代、性別の構成比は、日本防災士会の会員構成とほぼ同様でした。

		参考（年代別会員割合）	
年代	29 歳以下	1.5%	1.0 %
	30～39 歳	3.3	2.7
	40～49 歳	12.4	11.4
	50～59 歳	29.1	25.6
	60～69 歳	33.5	34.2
	70 歳以上	20.0	22.4

		参考（男女別会員割合）	
男性	78.4%		83.5%
女性	21.2		16.5
無回答	0.4		

(2) 回答者の居住地（都道府県）

10. 0%（千葉県）～0%（徳島県）と大きな差があり、周知の方法に課題があることが分かりました。

3. 23 項目の回答

アンケート 23 項目は、①会員の基本情報（思いやスキル）、②組織（本部、支部）への意見、③現在の活動、④地区防災計画の取り組み、⑤複合災害に分けられます。今後、クロス集計やフィルタ機能を活用するなどして回答を詳細に検討し、次年度の事業計画に活用予定ですが、ここでは④地区防災計画の取り組みに関する項目の一部について、回答結果をご紹介します。なお、回答の詳細は次のアドレスでご覧いただけます。

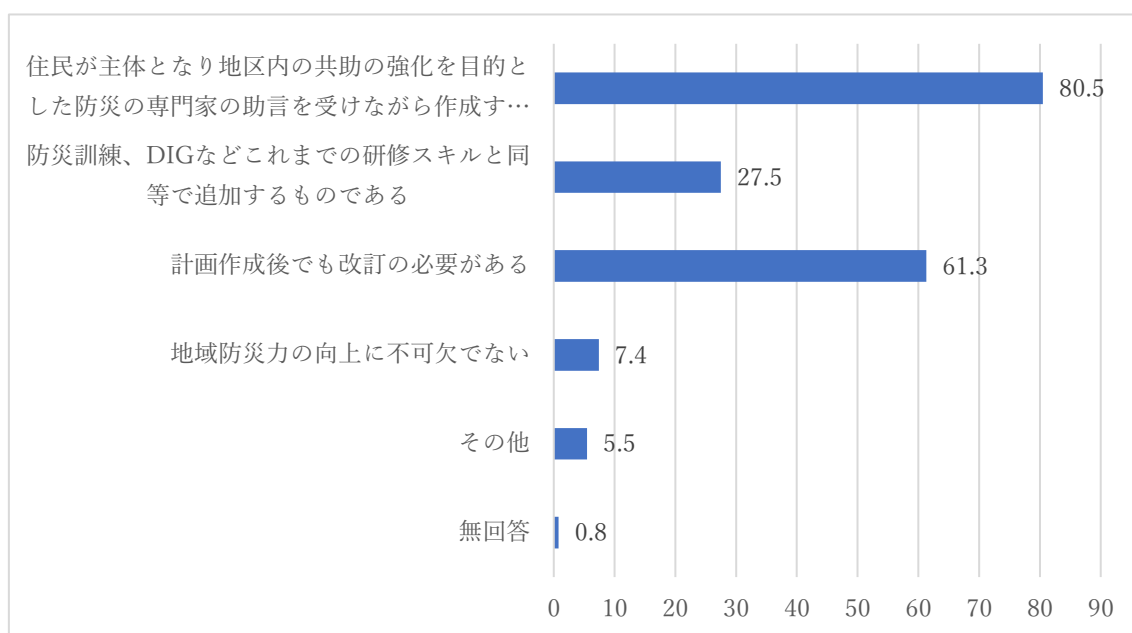
<https://questant.jp/s/1XJLNPWFYSKOSFD>

(1) Q15 地区防災計画をどのようにお考えですか、教えてください。

Q15.地区防災計画をどのようにお考えですか、教えてください。(回答数: 901)

1. 住民が主体となり地区内の共助の強化を目的とした防災の専門家の助言を受けながら作成する防災計画である	80.5 %
2. 防災訓練、DIG などこれまでの研修スキルと同等で追加するものである	27.5 %
3. 計画作成後でも改訂の必要がある	61.3 %
4. 地域防災力の向上に不可欠でない	7.4 %
5. その他	5.5 %
6. 無回答	0.8 %

上記の表を棒グラフにすると下記になります。



(2) Q16 地区防災計画の支援経験はありますか、教えてください。

Q16.地区防災計画の支援経験はありますか、教えてください。(回答数: 901)

- | | | |
|--------|--------|---------------|
| 1. あり | 26.9 % | の方は質問 17～19 へ |
| 2. なし | 72.3 % | の方は質問 20 へ |
| 3. 無回答 | 0.9 % | |

上記により回答者の内、242名は支援経験（終了、支援中、計画中）となっています。

(3) Q18 地区防災計画へのあなたの支援でうまく進んだ時、その要因は何でしたか？

Q18.地区防災計画へのあなたの支援でうまく進んだ時、その要因は何でしたか？

(回答数: 901)

- | | |
|------------------|--------|
| 1. 行政の理解・連携 | 10.2 % |
| 2. 住民の理解・連携 | 19.4 % |
| 3. 協力者の存在 | 14.4 % |
| 4. 経験（防災士活動） | 10.4 % |
| 5. 経験（地区防災計画の指導） | 5.4 % |
| 6. その他 | 2.6 % |
| 7. 無回答 | 71.3 % |

支援経験者は、経験（防災士活動、地区防災計画の指導）のほかに行政や住民の理解・連携、協力者の存在が成功要因と回答しており、地区防災計画の理解を行政や住民に周知するほか、連携することの重要性の啓蒙が大切と分かります。

(4) Q20 Q16で[いいえ]を選ばれた方は、その理由を教えてください。

Q20. Q16で[いいえ]を選ばれた方は、その理由を教えてください。(回答数: 901)

- | | |
|------------------|--------|
| 1. 行政・地区からの依頼がない | 43.6 % |
| 2. 支援するノウハウがない | 24.5 % |
| 3. 地区で活動していない | 24.1 % |
| 4. その他 | 8.9 % |
| 5. 無回答 | 25.9 % |

地区防災計画の推進には、支援のノウハウの提供のほかに、地区防災計画制度と防災士协会会员による支援について行政・地区へ周知することが必要であることが分かりました。

4. アンケート活用方法案

初めてのインターネットによるアンケート調査は、効率的で費用の削減ができました。この方法は下記の調査でも活用でき、すでに女性防災推進局をはじめ活用事例が増えています。今後も、全国に広がる9000名の会員が持つ情報の活用を検討いたします。なお、調査のお問い合わせは事務局までお願いいたします。計画の内容によっては倫理審査委員会での検討を経る必要がありますのでご留意下さい。

- (1) 委員会等による特定対象者、特定テーマに絞った会員の意向調査
- (2) 支部の会員意向調査
- (3) 会員による調査研究
- (4) 賛助会員の調査研究
- (5) 連携組織（行政、大学等）への協力（委託事業など）

以上